

# 鶏ひなふ化羽数(令和元年9月分)(概数)

## (鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会  
令和元年10月31日公表

(11月1日訂正後)

### 1. 調査結果の概要

(1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち9月分の回答のあった90ふ化場(レイヤー26、ブロイラー64)を集計したものです。

(2)令和元年9月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は8,786千羽で、前年同月の8,686千羽に比べて1.15%増加した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると8,956千羽が見込まれる。

(3)令和元年9月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は61,870千羽で、前年同月の59,788千羽に比べて3.5%増加した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると65,116千羽が見込まれる。

(4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成30年9月から令和元年9月の月別羽数推移を図表で表示した。

(5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

### 2. 令和元年9月分以降の取扱いについて

この調査は、令和元年10月以降も毎月調査票を配布し毎月の実績をとりまとめて公表します。

## 鶏ひなふ化羽数(令和元年9月分)(概数)

### 1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用					種 鶏	
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	...	...	...	...	...	210	994	
出荷羽数(注1)	8,786	61,870	4,539	4,471	52,512	88	425	
〃 種鶏めす						79	373	
平成30年9月	8,686	59,788	4,493	4,431	50,497	78	391	
〃 種鶏めす						71	341	
(対前年同月比%)	101.2	103.5	101.0	100.9	104.0	95.7	108.7	
〃 種鶏めす						94.0	109.4	
(参考)								
全国推定値(注2)	8,956	65,116	...	...	...	...	...	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約100ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

### 2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	8,786	61,870
北海道	310	3,168
青森	585	3,339
岩手	365	10,406
宮城	184	1,162
秋田	63	27
山形	0	387
福島	621	218
茨城	443	509
栃木	213	25
群馬	740	495
埼玉	333	29
千葉	447	733
東京	9	0
神奈川	5	13
新潟	323	1,060
富山	4	-
石川	32	-
福井	0	33
山梨	1	203
長野	46	284
岐阜	151	285
静岡	86	511
愛知	361	339
三重	264	94
滋賀	3	50
京都	26	384
大阪	0	-
兵庫	162	936
奈良	9	17
和歌山	6	212
鳥取	1	1,535
島根	39	126
岡山	962	1,774
広島	262	334
山口	83	568
徳島	54	1,198
香川	238	1,285
愛媛	210	379
高知	1	102
福岡	51	522
佐賀	2	1,189
長崎	49	1,577
熊本	56	1,504
大分	56	751
宮崎	241	12,211
鹿児島	593	11,587
沖縄	96	309

#### 【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。  
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

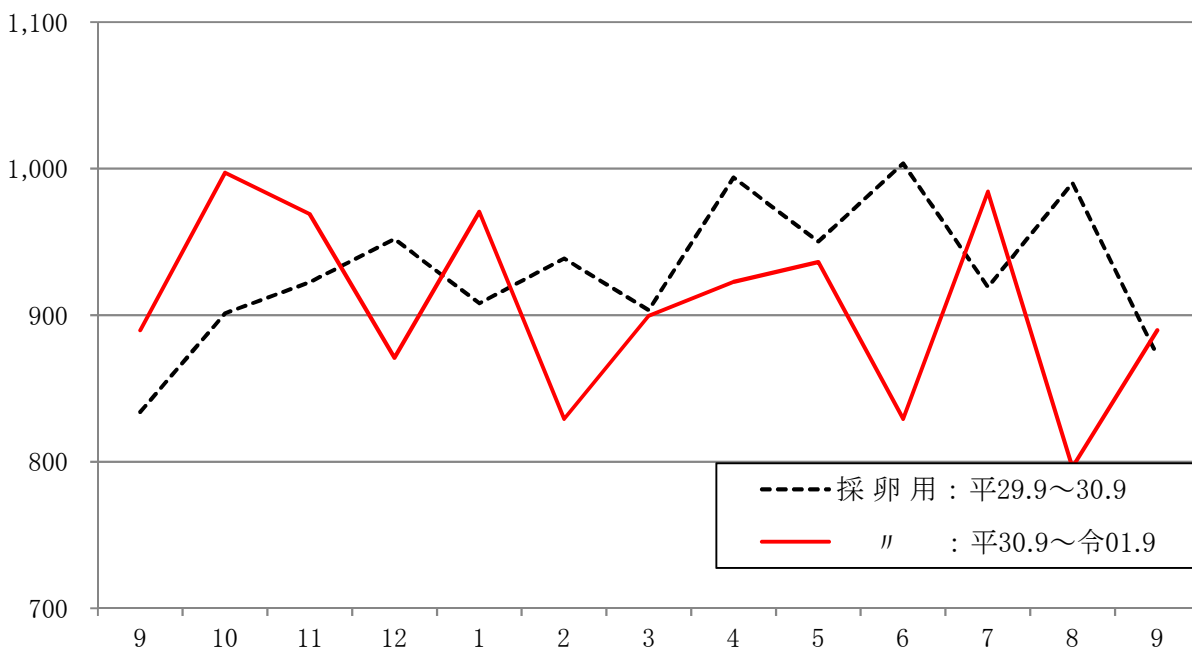


図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

